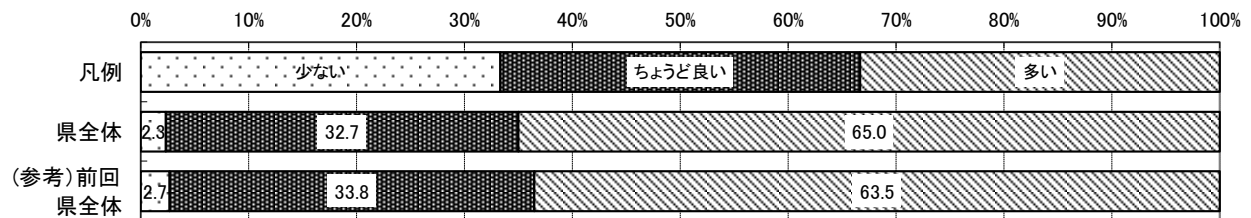


5 調査に対する評価の調査分析結果

この調査について回答者がどのように感じたか設問の量などについて調査した。

(1) 設問の量

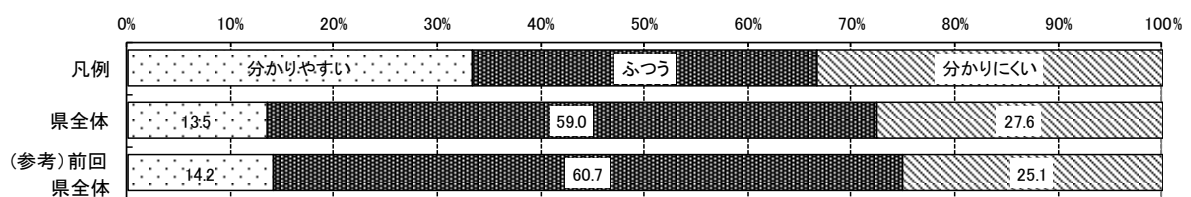


<概要>

■県全体

「ちょうど良い」が32.7%、「少ない」が2.3%に対し、「多い」は65.0%である。

(2) 文章説明の分かりやすさ

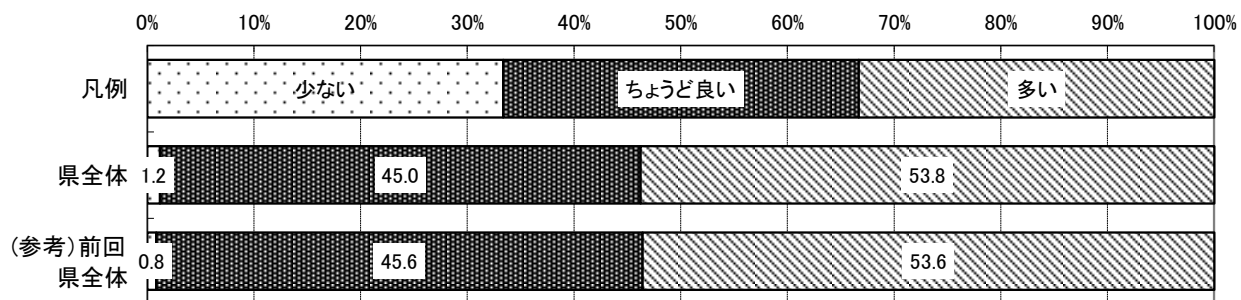


<概要>

■県全体

「分かりやすい」「ふつう」を足しあわせたものは72.5%であり、「分かりにくい」の27.6%を大きく上回った。

(3) 文字の量

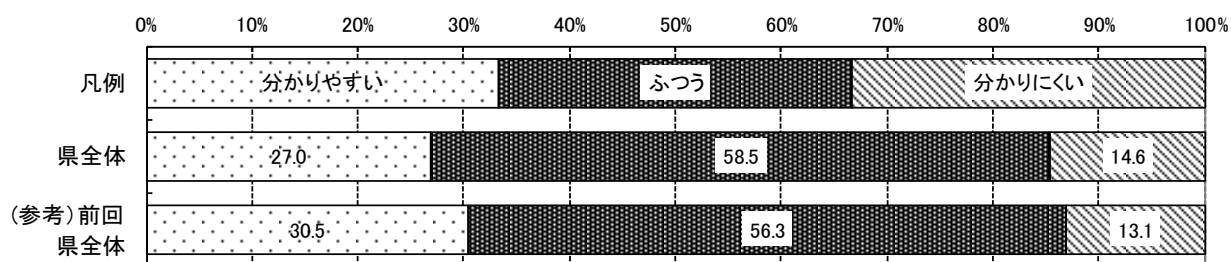


<概要>

■県全体

「ちょうど良い」が45.0%、「少ない」が1.2%に対し、「多い」は53.8%である。

(4) 記入方法の分かりやすさ

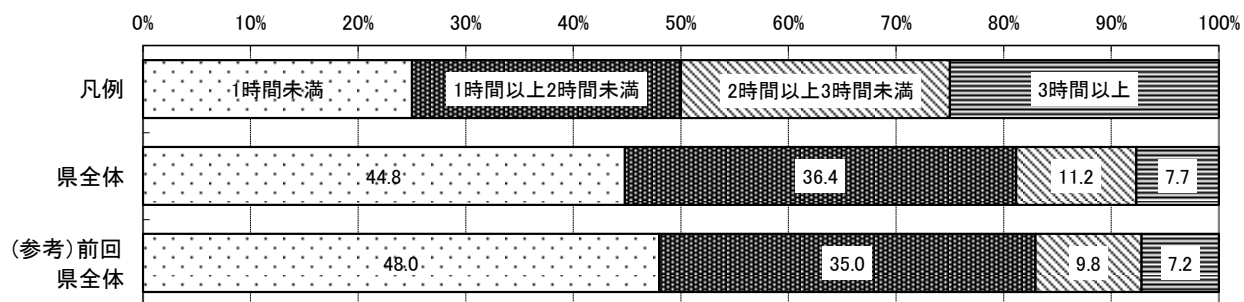


<概要>

■県全体

「分かりやすい」「ふつう」を足しあわせたものは85.5%であり、「分かりにくい」の14.6%を大きく上回った。

(5) 回答に要した時間

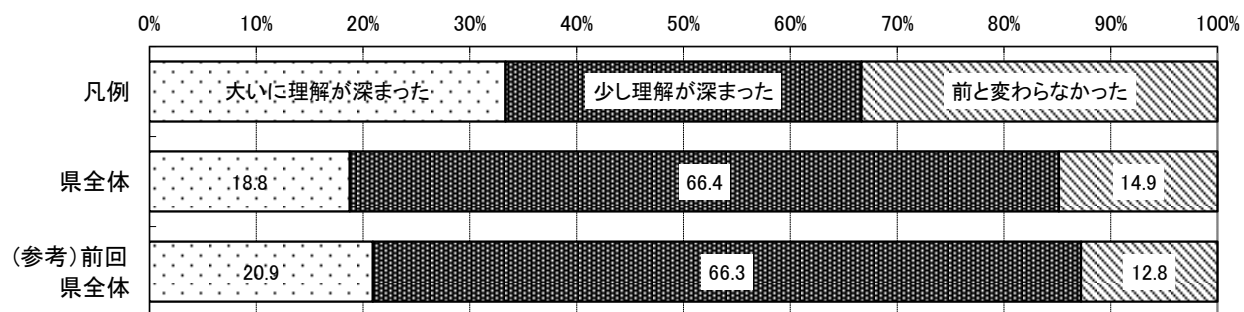


< 概要 >

■ 県全体

回答に要した時間については、1時間未満が44.8%、1時間以上2時間未満が36.4%、2時間以上3時間未満が11.2%、3時間以上が7.7%であった。

(6) さまざまな取組についての理解の深まり



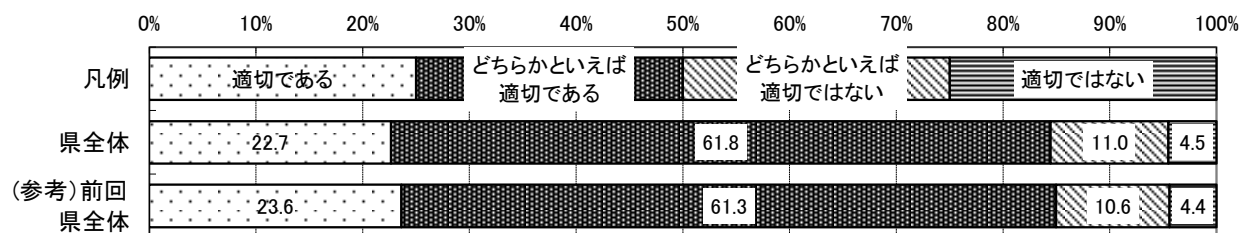
< 概要 >

■ 県全体

「大いに理解が深まった」18.8%、「少し理解が深まった」66.4%を足しあわせた『理解が深まった』が85.2%であり、「前と変わらなかった」の14.9%を大きく上回った。

※『理解が深まった』:「大いに理解が深まった」+「少し理解が深まった」

(7) 県民の意見を県政に反映させる方法として適切か



<概要>

■ 県全体

「適切である」22.7%、「どちらかといえば適切である」61.8%を足しあわせた

『適切』は84.5%であり、「どちらかといえば適切ではない」11.0%、

「適切ではない」4.5%を足しあわせた『不適切』15.5%を大きく上回った。

※『適切』:「適切である」+「どちらかといえば適切である」

※『不適切』:「どちらかといえば適切ではない」+「適切ではない」